

令和6年度 事業計画

I 基本方針

人口減少、少子高齢化が進展し、高齢者のより一層の活躍が期待される中で、シルバー人材センターは、人生100年時代を見据え、地域の高齢者が就業を通じて地域社会に貢献し、高齢者の生きがいや居場所づくりとして重要な役割を担っており、地域の特色や実情を踏まえて積極的な取組を強化していく必要があります。

当センターでは就業機会拡大、会員増加を重要課題として取り組んできたところでありますが、新型コロナウイルス感染症の流行がもたらした社会不安や活動制限、自粛は徐々に収束に向かってはいるものの、当たり前であった日常が一変する経験により、市民の生活に対する価値観は大きく変化してしまいました。その影響により契約件数が減少し、現在も下げ止まっておりません。このため令和6年度は中期計画を策定し契約件数及び会員数の持続的な拡大、特に女性会員の増加に向けて取り組んでまいります。

また、会員の高年齢化を踏まえ、安全就業の徹底に向けた取組を強化するとともに、健康確保と健康保持増進についても適切な対応を図ってまいります。

令和6年秋には「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律」所謂フリーランス新法の施行が予定され、施行後は発注者と会員間の業務委託関係となります。発注者・センター・会員の三者による包括的な契約関係に移行されていきますが、従来センターが担ってきた役割を維持しつつ対応してまいります。このため、複雑な内容を発注者・会員にどう伝え、理解を得、会員がどうしたら安心・安全に就業していただける環境を整備できるか、事務処理を行う事務局スタッフの負担など大きな課題もございます。そのために、デジタル化を推進することにより、業務の効率化や会員のデジタルリテラシーの向上に取り組んでまいります。一方で、地域のために何かしたい、まだまだ輝きたいと思いを持つ元気な高齢者も増えてきております。

このような新たな時代の中で、令和6年度においても次に掲げる5項目を基本方針に掲げ、シルバー人材センターは単なる高齢者の就業の受け皿としてだけでなく、希薄になりつつある地域社会のコミュニティを再生し、地域の賑わいをつくりだしていくための一つの核のような存在となり、「まちのシルバー人材センター」として、地域密着を旨とし、市民に愛され、頼られ、常に側にいるシルバー人材センターとして、市ご当局をはじめ関係機関の皆さまの厚いご理解、ご支援を賜る中で、一人でも多くの市内60歳以上の方々に入会していただき、「会員になってよかった」「シルバー人材センターに頼んでよかった」に令和6年度からは「会員になって楽しい」を加え、そのように思ってもらえる地域にとって魅力あるシルバー人材センターとなるよう、事業内容の拡充、迅速かつ柔軟な対応などを意識した運営の取り組みを進めてまいります。

基本方針5項目

- 1 安全・適正就業の推進
- 2 就業機会の拡大
- 3 普及・広報の促進及び会員拡大
- 4 センター活動の充実・円滑化
- 5 独自事業の推進及び創出

II 実施計画

1 安全・適正就業の推進

(1) 安全就業の徹底

安全の確保を最優先課題として、就業中や就業途上における事故防止及び健康管理の徹底を図る。

- ① 安全・適正就業推進委員会を中核として、会員の安全意識の啓発と事故防止策等の推進のための取組みを展開するとともに、警察や消防本部等関係機関の協力を得て、各種講習会を開催する。
- ② 安全・適正就業推進委員会を毎月開催するとともに、安全・適正就業推進委員による就業現場の巡回指導を実施する。また、車両・各種機械器具等の整備状況の点検を定期的に行う。
- ③ 体力測定を行うとともに、自立して楽しく暮らせる「機能的健康」を維持していくためのフレイル予防教室を定期的で開催し、会員の健康維持に努める。
- ④ 安全・美化・健康だよりに巡回指導の報告や事故が起きた場合の事例や安全対策等の情報提供を行う。

(2) 就業機会の提供と適正就業の徹底

- ① 会員の公平な就業機会の確保に向けて、月次報告書・就業者募集チラシ等による就業情報の提供を行うなど、会員の希望と能力にあった就業の提供に努める。
- ② 個別就業相談を毎月開催し、会員個人の要望や現状を把握することにより、的確な就業の提供を行う。
- ③ ローテーション就業・ワークシェアリング、長期就業の是正措置等による広く公平な就業機会の提供を通じて、就業率の向上を目指す。
- ④ 法令に基づく適正な請負・委任事業、シルバー派遣事業及び有料職業紹介事業を行う。「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務」の基本指針に則った就業を徹底するとともに、引き続き派遣就業の充実・促進に努める。
- ⑤ 新入会員オリエンテーション等の機会を活用し、「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」等の説明を行い、適正就業の促進に努める。

2 就業機会の拡大

- ① 会員自らが新たな就業先の確保・拡充の働きかけに取り組む「会員による一人1仕事開拓」キャンペーンを引き続き実施する。会員の新たな就業機会の促進ならびに資質向上のため、各種技能講習会を開催する。
- ② 新入会員に適切な就業機会が得られるよう「オリエンテーション（個人面談を含む）」を開催する。
- ③ 行田市と連携し、市が実施する事業に協力又は受託することにより、就業機会の拡大に努める。
 - ・空き地、空き家管理事業
 - ・住宅用火災警報器の設置、家具の転倒防止事業
 - ・ひとり暮らし高齢者見守り事業等
- ④ 個別に行っている家事支援に関する就業に係る会員・顧客の情報を整理し「家事支援事業」として再編・体系化することにより、就業機会の拡充に努める。
- ⑤ お客様へのサービス向上及び会員自身の就業意識啓発を目的として、お客様アンケートを実施する。
- ⑥ 各企業先を訪問し、センター事業の説明を行い新規就業機会の拡大を図る。

3 普及・広報の促進及び会員拡大

- ① 会員募集及びシルバー事業の宣伝広報に関する記事を「市報」（年3回程度）に掲載し、また新聞折込（10月、3月）を利用するなど市内全域に配布することで、センター事業のPRに努める。
- ② パンフレット、チラシ、ホームページを活用し、センターの仕組みや就業内容等を紹介し、センター事業のPRに取り組む。
- ③ 「行田商工祭・忍城時代祭り」に出店し、センターのPR活動や野菜・小物販売を実施する。
- ④ 入会説明会を毎月2回（第1・第3木曜日）開催し、入会を促進すると同時に、シルバー理念の徹底を図る。
- ⑤ 女性を対象とした入会説明会を開催し、女性会員の増加を図る。
- ⑥ 就業に必要な知識や技術の向上を図ると共に、後継者育成に向けた各種講習会及び研修会等を実施いたします。
- ⑦ デジタルによる情報収集や対応が図れるよう、スマートフォン教室を実施致します。
- ⑧ 入会説明週間を設定し、会員の拡大を図る。（10月）

4 センター活動の充実・円滑化

- ① 事務局組織を強化し、会員の支援体制・事業運営基盤の充実を図る。
- ② ボランティア活動により地域社会に貢献する。

- ③ 地域班会議（ブロック別会議、班長会議、班別会議）の活性化を図る。
- ④ 会員主体による広報紙を四半期毎に発行し、センターの月報・ホームページ等と併せて、センター事業の活性化、情報の共有化に努める。
- ⑤ 親睦会活動・サークル活動・サロン活動等会員相互の親睦を図る事業、会員による新たな「コミュニケーションの場づくり」に資する事業への協力・支援を通じて、更なるセンター活動の活性化を図る。
- ⑥ ポイント制を導入し各種事業への参加を促すとともにセンター強化を図る。

5 独自事業の推進及び創出

(1) 観光ガイド

観光ガイド班員の情報収集並びに情報の共有化のため、毎月1回、観光ガイド連絡会を支援する。新たな観光ガイド要員の募集・養成を図るとともに、市内関係機関・関係事業者との連携を通じて引き続き、より効果的・持続的なガイド事業の充実に引き続き努める。

(2) 野菜作り・直売

毎週金曜日にセンター敷地内で実施している新鮮野菜直売を継続して行う。「野菜作り講習会」の開催などを通じて、引き続き品質維持に努め、安心・安全な野菜の安定的な供給に心掛ける。

(3) ハンドメイドショップむつみ

会員が、これまでの経験や趣味を活かして作っている手作り品を、引き続き展示及び販売できる場所を設け、会員及び市民の方に提供する。

(4) サイクルサービスむつみ

自転車のパンク修理に特化した技術や知識のある会員に参加を促し、会員及び市民の方へのサービスを提供するとともに会員の就業機会の拡大に努める。

(5) フレイル予防事業

フレイル状態（心身の虚弱）に陥らないようバランスの取れた食事や適度な運動を行い、心身機能の低下予防を行う。また、フレイル予防を推進するため、フレイル予防サポーター及び測定員を養成し、会員や市民の方に予防の知識啓発が出来るよう講習会の開催や会員同士の研鑽を積む。

(6) 新規事業

センター事業の目的にあった新たな就業の創出（会員個々の特技・趣味が活かせるような事業も含む）について、関係機関との連携・協調方法等と併せ研究していく。

Ⅲ 事業計画実施予定表

年 月	行 事 名	内 容
令和6年 4月	定例理事会 事業推進検討委員会 安全・適正就業推進委員会 会員の拡大 就業機会の促進 地域班会議	会員の入会承認他 顧客開拓及び就業環境の改善・調整・中期計画策定等 安全就業巡回指導 定例会説明会 新入会員オリエンテーション／個別就業相談 地域班ブロック長会議
5月	定例理事会 事業推進検討委員会 安全・適正就業推進委員会 長期就業是正検討委員会 会員の拡大 就業機会の促進 地域班会議 地域班班長会議	事業報告、収支決算及び総会付議議案について他 顧客開拓及び就業環境の改善・調整・中期計画策定等 安全就業巡回指導 長期就業是正対象就業者の後任の選定 定例会説明会 新入会員オリエンテーション／個別就業相談 地域班ブロック長会議 /ブロック別地域班懇談会 地域班会議、ボランティア活動について
6月	定時総会 定例理事会 事業推進検討委員会 安全・適正就業推進委員会 ボランティア活動 会員の拡大 就業機会の促進 地域班会議 親睦会	令和6年度定時総会（事業報告・収支決算他） 会員の入会承認他 顧客開拓及び就業環境の改善・調整・中期計画策定等 安全就業巡回指導 清掃、除草作業 定例会説明会 新入会員オリエンテーション／個別就業相談 地域班ブロック長会議 春の親睦事業支援
7月	定例理事会 事業推進検討委員会 安全・適正就業推進委員会 会員の拡大 就業機会の促進 地域班会議	会員の入会承認他 顧客開拓及び就業環境の改善・調整・中期計画策定等 安全就業巡回指導 定例会説明会 新入会員オリエンテーション／個別就業相談 地域班ブロック長会議
8月	定例理事会 事業推進検討委員会 長期就業是正検討委員会 安全・適正就業推進委員会 会員の拡大 就業機会の促進 地域班会議	会員の入会承認他 顧客開拓及び就業環境の改善・調整・中期計画策定等 長期就業是正対象就業者の後任の選定 安全就業巡回指導 定例会説明会 新入会員オリエンテーション／個別就業相談 地域班ブロック長会議
9月	定例理事会 事業推進検討委員会 安全・適正就業推進委員会 会員の拡大 就業機会の促進 地域班会議 地域班班長会議	会員の入会承認他 顧客開拓及び就業環境の改善・調整・中期計画策定等 安全就業巡回指導 定例会説明会 新入会員オリエンテーション／個別就業相談 地域班ブロック長会議 /ブロック別地域班懇談会 地域班会議、ボランティア活動について

年 月	行 事 名	内 容
10月	定例理事会 事業推進検討委員会 安全・適正就業推進委員会 ボランティア活動 会員の拡大 入会説明週間 事業普及啓発促進活動 就業機会の促進 地域班会議	会員の入会承認、事業実施状況報告他 顧客開拓及び就業環境の改善・調整・中期計画 安全就業巡回指導 清掃、除草作業 定例会説明会 入会説明週間 新聞折込及び有料広告によるシルバーPR強化活動 新入会員オリエンテーション／個別就業相談 地域班ブロック長会議
11月	定例理事会 事業推進検討委員会 長期就業是正検討委員会 安全・適正就業推進委員会 普及・広報の促進 会員の拡大 就業機会の促進 地域班会議 親睦会	会員の入会承認他 顧客開拓及び就業環境の改善・調整・中期計画策定等 長期就業是正対象就業者の後任の選定 安全就業巡回指導 行田商工祭・忍城時代まつり参加 定例会説明会 新入会員オリエンテーション／個別就業相談 地域班ブロック長会議 秋の親睦事業支援
12月	定例理事会 事業推進検討委員会 安全・適正就業推進委員会 会員の拡大 就業機会の促進 地域班会議	会員の入会承認他 顧客開拓及び就業環境の改善・調整・中期計画策定等 安全就業巡回指導／作業機材・車両点検 定例会説明会 新入会員オリエンテーション／個別就業相談 地域班ブロック長会議
令和7年 1月	定例理事会 事業推進検討委員会 安全・適正就業推進委員会 会員の拡大 就業機会の促進 地域班会議 親睦会	会員の入会承認他 顧客開拓及び就業環境の改善・調整・中期計画策定等 安全就業巡回指導 定例会説明会 新入会員オリエンテーション／個別就業相談 地域班ブロック長会議 新年親睦事業の支援
2月	定例理事会 事業推進検討委員会 長期就業是正検討委員会 安全・適正就業推進委員会 会員の拡大 就業機会の促進 地域班会議	会員の入会承認他 顧客開拓及び就業環境の改善・調整・中期計画策定等 長期就業是正対象就業者の後任の選定 安全就業巡回指導 定例会説明会 新入会員オリエンテーション／個別就業相談 地域班ブロック長会議
3月	定例理事会 事業推進検討委員会 安全・適正就業推進委員会 会員の拡大 事業普及啓発促進活動 就業機会の促進 地域班会議	新年度事業計画・収支予算他 顧客開拓及び就業環境の改善・調整・中期計画策定等 安全就業巡回指導 定例会説明会 新聞折込及び有料広告によるシルバーPR強化活動 新入会員オリエンテーション／個別就業相談 地域班ブロック長会議